

1.調査の目的

横須賀市では、平成19年(2007年)2月18日の「市制施行100周年記念式典」において、「横須賀市人権都市宣言」を行いました。

この宣言の理念を具体化するため、人権課題を分野ごとに整理し、人権施策の方向性を示す「横須賀市人権施策推進指針」を平成21年(2009年)1月に策定し、さらに指針の策定から10年となる令和元年(2019年)7月には、指針の改定を行っています。

世の中は著しく変化し、社会はさらに複雑化、多様化しています。このような社会情勢の変化に伴う新たな人権課題や、人権を取り巻く環境の大きな変化に対応すべく、「横須賀市人権施策推進指針」の改定を検討するため、令和7年度(2025年度)に市民人権意識調査を実施します。

(設問の視点)

① 市民の知識や情報量の把握	周知啓発の取組みがどの程度必要かを探る。
② 市民の人権課題への思いの把握	市民の人権感覚や態度を把握し、どの程度の変容が必要かを探る。
③ 優先課題の把握	人権課題に関する実態を把握するとともに市民が重要と考える人権課題を把握することで、優先課題を探る。
④ 人権課題をなくすための新たな発想	多様な視点から具体的な改善案の立案に役立てる。

横須賀市市民人権意識調査

2. アンケートの概要

調査対象	横須賀市住民基本台帳から無作為抽出した市内在住15歳以上の2,000人
調査方法	郵送による配布、郵送・インターネットによる回収及び回答（無記名方式）
調査期間	2025年6月～7月の間 =3週間程度=
設問項目	20問以内

問1) あなたは、どの人権課題に関心がありますか。(複数回答可)

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1 男女共同参画 | 12 犯罪被害者及びその家族の人権 |
| 2 子どもの人権 | 13 刑を終えて出所した人や犯罪者の家族の人権 |
| 3 高齢者の人権 | 14 路上生活者(ホームレス)・生活困窮者の人権 |
| 4 障害者の人権 | 15 就労支援を必要とする人の人権 |
| 5 同和問題 | 16 職場における人権侵害 |
| 6 外国人の人権 | 17 拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題 |
| 7 患者等の人権 | 18 アイヌ民族の人権問題 |
| 8 性的マイノリティ | 19 東日本大震災に起因する人権問題 |
| 9 自死(自殺)、自殺により残された人達の人権 | 20 人身取引(トラフィッキング) |
| 10 インターネットによる人権侵害 | 21 その他 () |
| 11 災害に伴う人権 | 22 ない |

(設問の視点)

③ 優先課題の把握

→ 人権課題の中で市民が重要と考えている人権課題を把握し、優先課題を探る。

問2) 問1で選んだ理由をご記入下さい。

(設問の視点)

① 市民の人権に関する知識や情報量の把握

→ 周知啓発の取組みがどの程度必要かを探る。

問3) あなたは、世の中の人権意識が高まり人権侵害が減っていると感じますか。

- 1 感じる
- 2 どちらかといえば感じる
- 3 どちらかといえば感じない
- 4 感じない

(設問の視点)

② 市民の人権課題への思いの把握

→ 市民の人権感覚や態度を把握し、どの程度の変容が必要かを探る。

問4) あなたは自治体で行っている人権に関する取組みについて、
どのようなものをご存知ですか。(複数回答可)

- 1 講演会・講座の開催
- 2 広報紙への記事の掲載
- 3 ホームページへの情報の掲載
- 4 チラシ・リーフレット等の配布
- 5 パートナーシップ・ファミリーシップ制度
- 6 くらしの人権相談
- 7 ピンクシャツデー運動
- 8 人権施策推進指針の制定
- 9 その他 ()
- 10 知っているものはない

(設問の視点)

① 市民の人権に関する知識や情報量の把握

→ 周知啓発の取組みがどの程度必要かを探る。

問5) あなたはこれまでに、他人に対して「いじめ」や「差別」をしたことがありますか。
ある場合は、何について差別したことがありますか。(あてはまるもの3つ以内)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 年齢 | 8 性別 |
| 2 学歴・出身校 | 9 性的指向・性自認 |
| 3 容姿 | 10 人種・民族・国籍 |
| 4 職業・収入・財産 | 11 被差別部落出身 |
| 5 家柄・家庭環境 | 12 思想・信条・宗教 |
| 6 障害(精神、身体、知的) | 13 その他() |
| 7 病気・疾病 | 14 差別したことはない |

※1 性的指向:自分がどのような性別を好きになるかということ

※2 性自認 :自分がどのような性別かという自覚のこと

(設問の視点)

③ 優先課題の把握

→ 人権課題に関する実態を把握するとともに市民が重要
と考える人権課題を把握することで、優先課題を探る。

問6) あなたはこれまでに、「いじめ」や「差別」をされたことがありますか。
ある場合は、何について差別されましたか。(あてはまるもの3つ以内)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 年齢 | 8 性別 |
| 2 学歴・出身校 | 9 性的指向・性自認 |
| 3 容姿 | 10 人種・民族・国籍 |
| 4 職業・収入・財産 | 11 被差別部落出身 |
| 5 家柄・家庭環境 | 12 思想・信条・宗教 |
| 6 障害(精神、身体、知的) | 13 その他() |
| 7 病気・疾病 | 14 差別されたことはない |

※1 性的指向:自分がどのような性別を好きになるかということ

※2 性自認 :自分がどのような性別かという自覚のこと

(設問の視点)

③ 優先課題の把握

→ 人権課題に関する実態を把握するとともに市民が重要
と考える人権課題を把握することで、優先課題を探る。

問7) 人権意識の向上のために力を入れるべき取り組みは
どのようなことだと思いますか。(複数回答可)

- 1 人権施策に関する行政の指針をより良いものにする
- 2 行政による啓発の充実
- 3 学校における人権教育の充実
- 4 地域における人権教育の充実
- 5 企業における人権教育の充実
- 6 社会における不公平や格差解消のための行政施策の充実
- 7 人権侵害に対する救済や支援
- 8 その他 ()
- 9 わからない

(設問の視点)

④ 人権課題をなくすための新たな発想

→ 多様な視点から具体的な改善案の立案に役立てる。

問8) 子どもの人権が守られていないと感じることはどのようなことですか。

(あてはまるもの3つ以内)

- 1 子ども同士で仲間はずれや無視、暴力や嫌がらせなどのいじめがあること
- 2 教師からたたかれたり、殴られたりするなどの体罰等を受けること
- 3 親などから暴力や育児放棄（ネグレクト）などの虐待を受けること
- 4 大人から子どもの意見を無視されたり、大人の考えを押しつけられたりすること
- 5 児童買春や児童ポルノなどがあること
- 6 不審者によるつきまといなど、安全が脅かされること
- 7 生まれ育った環境によって将来が左右されたり、貧困が世代を超えて連鎖したりすること
- 8 男の子らしさ、女の子らしさを求められること
- 9 その他（ ）
- 10 特に問題はない
- 11 わからない

(設問の視点)

② 市民の人権課題への思いの把握

→ 市民の人権感覚や態度を把握し、どの程度の変容が必要かを探る。

問9) 高齢者の人権が守られていないと感じることはどのようなことですか。

(あてはまるもの3つ以内)

- | | |
|---|---|
| 1 家庭や地域社会で、邪魔者扱いされたり、孤立した状態に置かれたりすること | 8 病院や福祉施設内において、虐待があること |
| 2 本人の意思が尊重されないこと | 9 道路の段差解消など、誰もが暮らしやすいまちづくりが十分に図られていないこと |
| 3 文字の大きさや分かりやすい表現、話し方などのコミュニケーション手段の配慮がされないこと | 10 在宅で生活する場合の支援体制が十分でないこと |
| 4 悪徳商法や詐欺などの被害を受けること | 11 その他 () |
| 5 アパートや住宅への入居が困難なこと | 12 特に問題はない |
| 6 働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと | 13 わからない |
| 7 家庭内での看護や介護において、虐待があること | |

(設問の視点)

③ 優先課題の把握

→ 人権課題に関する実態を把握するとともに市民が重要と考える人権課題を把握することで、優先課題を探る。

問10) 障害者の人権が守られていないと感じることはどのようなことですか。

(あてはまるもの3つ以内)

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1 じろじろ見られたり、避けられたりすること | 11 道路の段差解消、音声案内の設置などの誰かが暮らしやすいまちづくりが十分に図られていないこと |
| 2 本人の意思が尊重されないこと | 12 学校の受け入れ体制が十分でないこと |
| 3 差別的な発言や行為を受けること | 13 店舗や施設等を気軽に利用できないこと |
| 4 結婚を周囲から反対されること | 14 スポーツ、文化活動に気軽に参加できなかったり、地域の人などと交流する機会が少なかったりすること |
| 5 アパートや住宅への入居が困難なこと | 15 手話、筆談、書類の読み上げ、資料のルビふりなど、障害の特性に応じたコミュニケーション手段をとられないこと |
| 6 働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと | 16 その他() |
| 7 家庭内での看護や介護において、虐待があること | 17 特に問題はない |
| 8 病院や福祉施設内において、虐待があること | 18 わからない |
| 9 病院や福祉施設内において、障害を理由に利用制限があること | |
| 10 在宅で生活する場合の支援体制が十分でないこと | |

(設問の視点)

③ 優先課題の把握

→ 人権課題に関する実態を把握するとともに市民が重要と考える人権課題を把握することで、優先課題を探る。

問11) あなたは、日本の社会に「同和問題」、「部落差別」などと言われる問題があることを知っていますか。知っている場合、初めて知ったきっかけは何ですか。

- 1 知っている → 1 家族（父母、きょうだいなど）から聞いた
2 知らない（問14へ） 2 親戚の人から聞いた
3 近所の人から聞いた
4 学校の友達から聞いた
5 学校の授業で教わった
6 職場の人から聞いた
7 テレビ・ラジオ・新聞・本などで知った
8 インターネットで知った
9 同和問題の集会や研修会で知った
10 自治体の広報誌などで知った
11 その他（ ）

(設問の視点)

① 市民の人権に関する知識や情報量の把握

→ 周知啓発の取組みがどの程度必要かを探る。

問12) 隣近所の人やこれから結婚する相手が被差別部落の出身であることがわかった場合にどうしますか。

- 1 これまでと同じように親しく付き合う
- 2 表面的には付き合うが、できるだけ付き合いは避けていく
- 3 付き合いをやめてしまう
- 4 その他 ()
- 5 わからない

(設問の視点)

② 市民の人権課題への思いの把握

→ 市民の人権感覚や態度を把握し、どの程度の変容が必要かを探る。

問13) 部落差別(同和問題)で特に問題があると思うものはどのようなことですか。
(あてはまるもの3つ以内)

- 1 地域社会で不利な扱いを受けること
- 2 就職・職場において不利な扱いを受けること
- 3 差別的な発言や行為を受けること
- 4 身元調査が行われること
- 5 インターネットを利用した差別的な情報が掲載されること
- 6 差別的な落書きがあること
- 7 その他 ()
- 8 わからない

(設問の視点)

② 市民の人権課題への思いの把握

→ 市民の人権感覚や態度を把握し、どの程度の変容が必要かを探る。

問14) 外国人の人権問題でひどいと感じることはどのようなことですか。

(あてはまるもの3つ以内)

- 1 じろじろ見られたり、避けられたりすること
 - 2 意見や行動、文化などが尊重されないこと
 - 3 名前や外見、言葉などを理由にからかわれたり、仲間はずれにされたりすること
 - 4 いわゆるヘイトスピーチなどの差別的な発言や行為を受けること
 - 5 アパートや住宅への入居が困難なこと
 - 6 就職・職場において、賃金や待遇などで不利な扱いを受けること
 - 7 施設・道路・鉄道案内の外国語表記など、誰もが暮らしやすいまちづくりが図られていないこと
 - 8 外国語で対応できる行政相談窓口や病院・施設が少ないこと
 - 9 近隣や地域の人との交流や理解を深める機会が少ないこと
 - 10 日本人と同等のサービス（医療、福祉、教育など）が受けられないこと
 - 11 外国人である子どもたちが集える居場所がないこと
 - 12 その他（ ）
 - 13 特に問題はない
 - 14 わからない

※ヘイトスピーチ：人種や国籍、性別など特定の属性を有する集団をおとしめたり、差別や暴力行為などをあおるなどする言動のこと

(設問の視点)

② 市民の人権課題への思いの把握

→ 市民の人権感覚や態度を把握し、どの程度の変容が必要かを探る。

問15) エイズやハンセン病、新型コロナウイルスなどの感染者の人権を守るために
必要なことは何だと思いますか。 (あてはまるもの3つ以内)

- 1 患者等のプライバシー保護を徹底すること
- 2 市民一人ひとりが新型コロナウイルス感染症等に関する正しい知識を身につけること
- 3 患者等への偏見や差別をなくすための広報・啓発活動を行うこと
- 4 企業などにおいて、人権意識を高める取組を推進すること
- 5 学校などにおいて、正しい知識や感染者の人権についての教育を充実すること
- 6 患者や家族等のための相談・支援体制を充実させること
- 7 マスメディアやSNSで、不確かな情報が流れないように規制すること
- 8 患者等への人権侵害に対する救済策を強化すること
- 9 その他 ()
- 10 特にない
- 11 わからない

(設問の視点)

② 市民の人権課題への思いの把握

→ 市民の人権感覚や態度を把握し、どの程度の変容が必要かを探る。

問16) インターネット上で人権上問題があると感じることはどのようなことですか。
(あてはまるもの3つ以内)

- 1 他人の誹謗中傷や差別的な表現など、人権を侵害する情報を掲載されること
- 2 出会い系サイト、裏サイトなど犯罪を誘発する場となっていること
- 3 未成年者の犯罪について、実名や顔写真を掲載されること
- 4 児童ポルノの温床となっていること
- 5 個人情報などが一度掲載されると拡散し、完全に消去することが困難であること
- 6 インターネット上で人権侵害を受けた人のための相談・支援体制が十分でないこと
- 7 人権を侵害する情報の発信者に対する監視や取締りが十分でないこと
- 8 その他 ()
- 9 特に問題はない
- 10 わからない

(設問の視点)

③ 優先課題の把握

→ 人権課題に関する実態を把握するとともに市民が重要と考える人権課題を把握することで、優先課題を探る。

問17) あなたは、お互いの人権を尊重しあうためにどのようなことが必要だと思いますか。
(複数回答可)

- 1 人権についての正しい知識を身に付ける
- 2 昔からのしきたりや先入観、誤った固定観念にとらわれないこと
- 3 他人の立場や権利を尊重すること
- 4 家族が互いの立場や権利を大切にすること
- 5 自分が生活する地域の人々を大切にすること
- 6 職場で互いの立場や権利を大切にすること
- 7 その他 ()
- 8 わからない

(設問の視点)

④ 人権課題をなくすための新たな発想

→ 多様な視点から具体的な改善案の立案に役立てる。

問18) あなたの人権問題に関する知識や情報は、何から得ましたか。(複数回答可)

- 1 講演会・講座・研修会
- 2 学校の授業
- 3 自治体の広報紙
- 4 テレビ・ラジオ・新聞
- 5 インターネット
- 6 書籍・雑誌
- 7 キャンペーンやイベント
- 8 ポスター
- 9 家族・友人など
- 10 その他 ()
- 11 特になし

(設問の視点)

① 市民の人権に関する知識や情報量の把握

→ 周知啓発の取組みがどの程度必要かを探る。

問19) 人権全般に関することで、ご意見などがありましたら自由にご記入ください。

(設問の視点)

④ 人権課題をなくすための新たな発想

→ 多様な視点から具体的な改善案の立案に役立てる。